

●ミニフォト

うた自慢大賞



優勝した石井さん親子

2月6日に予選、7日に本番が行われた「岡山・総社発！うた自慢」の大賞に石井真子さん、羽衣ちゃん（岡山市北区）の親子が選ばれました。「娘ががんばり、周りから支えられた結果です」と、受賞の喜びを語ってくれました。

渡邊さん 100歳おめでとう



家族に祝福される渡邊さん

渡邊綾子さん（総社二丁目）が3月15日に満100歳の誕生日を迎えられ、16日に市から記念品が贈られました。新聞を読むことが趣味だという渡邊さん。長寿の秘訣は好き嫌がなく何でも食べることだそうです。

光畑さん 100歳おめでとう



家族に祝福される光畑さん

光畑嘉代子さん（溝口）が2月18日に満100歳の誕生日を迎えられ、21日に市から記念品が贈られました。編み物や家庭菜園が趣味だったという光畑さん。長寿の秘訣は地域で一生懸命働いてきたことだそうです。

無防備な心に火災がかくれんぼ



西門付近で放水する消防職員

春の火災予防運動期間中の3月4日、鬼ノ城で消火訓練が行われました。タバコの投げ捨てにより林野火災が発生したとの想定で消防職員ら約50人が参加。駐車場からホースを連結し、西門付近で一斉放水を行いました。

鼓動が響き渡る



迫力に満ちた和太鼓の演奏

備中温羅太鼓の定期公演が2月21日、市民会館で開催されました。40周年記念公演でもあり会場は超満員。3時間を超える公演では、代表曲「温羅」や「ええとこ囃子」など20曲を披露し、会場を盛り上げていました。

杉岡さん 100歳おめでとう



施設長に祝福される杉岡さん

杉岡絹代さん（下倉）が2月28日に満100歳の誕生日を迎えられるのを前に26日、市から記念品が贈られました。編み物が趣味だという杉岡さん。長寿の秘訣は明るく強く正しく生きてきたことだそうです。

ヒイゴ池湿地のために使って



寄付する児童

貴重な動植物が生息するヒイゴ池湿地の保全に役立ててもらおうと3月2日、総社北小学校の児童46人が北の吉備路保全協会に約13万円を寄付しました。このお金はアルミ缶回収やバザーで集めたお金です。

優良農業者を表彰(守谷基金)



表彰された個人と団体

市の農業振興に貢献のあった優良農業者の表彰式が2月17日、市役所で行われました。表彰されたのは、軽部営農組合と横山武さん（原）。収益性の高い品目の生産やブランド化に尽力していることなどが評価されました。

神崎さん 100歳おめでとう



家族に祝福される神崎さん

神崎茂さん（新本）が3月5日に満100歳の誕生日を迎えられ、市から記念品が贈られました。テレビで相撲や高校野球観戦するのが趣味だという神崎さん。長寿の秘訣は決めたことは真っすぐに突き進んできたことだそうです。

県立大学の優良学生を表彰

総社市奨励賞表彰式

研究姿勢や成果が優良な岡山県立大学の学生を表彰する、総社市奨励賞表彰式が3月16日、市役所で行われました。表彰されたのは、森本伊津子さん、鈴木寛也さん、鍛冶奈央香さんの3人です。

森本さんは、親子交流広場の活動にボランティアとして積極的に参加。また、総社圏内の老人ホームなどへ出向き、高齢者と幼稚園児の世代間交流などに取り組みました。

鈴木さんは、消火技術訓練大会や防災訓練に参加し、消火技術の普及活動に協力。また、消防応援隊として地域住民に対し講演を行うなど、総社圏域を中心とする地域活動に積極的かつ意欲的に取り組みました。

鍛冶さんは、県大そうじゃ子育てカレッジでつどいの広場に通う子どもと保護者に、卒業研究で取り組んだ壁画制作の参加を依頼。学生のみならず地域の人も引き込む環境づくりに工夫を凝らした点などが評価されました。



表彰された鍛冶さん、鈴木さん、森本さん（左から）



スポーツと科学でワクワク

そうじゃわくわくフェスティバル

スポーツと科学に親しむ、そうじゃわくわくフェスティバルが3月5日、市スポーツセンターで開かれました。

スポーツフェスティバルには、ファジアーノ岡山や社会人野球チームの倉敷ピーチジャックスなどから選手を招き、5種目でスポーツ教室が開かれたほか、トランポリンやバブルサッカー、ニュースポーツ、スラックラインなどの体験ブースも設けられました。

サイエンスフェスティバルでは、紫外線で色が変わるスライム作りや静電気を利用したおもちゃ作りコーナー、空気のサイエンスショーなども行われ、来場した約1300人の親子連れらがスポーツと科学で楽しい1日を過ごしていました。



巨大空気砲が披露されたサイエンスショー。煙のリングが飛び出すと、子どもはつかもうと大はしゃぎ（写真上）。スラックラインの世界チャンピオン大杉徹さんからバランスをとるコツを学ぶ（写真左）

模範となる児童生徒を表彰



表彰された児童

ボランティア活動に熱心に取り組んだり、スポーツですばらしい成績を上げたりするなどした子どもを表彰する、さつき賞表彰式が2月25日、総合福祉センターで開催されました。表彰されたのは、市内の児童生徒19人です。

高齢者に優しさを届ける



表彰された児童

青少年の善意ある行動を表彰する「県わかば賞」の伝達式が、3月10日、新本小学校で行われました。表彰されたのは6年生11人。地域の人々が作った弁当を高齢者宅に届け、やさしく言葉をかけるなどした点が評価されました。

転倒した高齢者を手助け



表彰された角田源さん

青少年の善意ある行動を表彰する「県わかば賞」の伝達式が、3月8日、総社東中学校で行われました。表彰されたのは角田源さん（同中2年）。高齢者が自転車を車に入れようとして転倒した際、助けたことが評価されました。